

令和 3年 2月 吉日

新潟県立新津工業高等学校

同窓会評議委員 各位

新潟県立新津工業高等学校
同窓会長 川内 勝

令和2年度の同窓会活動報告

余寒も緩みはじめ、皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素から同窓会活動にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、母校の行事は全て自粛方向に作用し、また、同窓会総会も書面形式とせざるを得ない状況でした。先に配布した書面総会資料に何点か質問がありましたので、ここに回答としてまとめておきます。また、学校行事の自粛に対応した母校支援として、今年度は同窓会側が発起して生徒を施設見学に案内してみました。その経緯や状況写真も別紙にて添付しておきます。

現在の同窓会活動としては入会式の打合準備を進めている最中であります。今年も大きなディスタンスを保っての開催となりそうで、一刻も早くコロナを収束し、集会行事等が平常開催できるよう願ってやみません。

記

1. 添付資料

- A. 第54回同窓会総会の質問事項回答書
- B. 決算報告差替分（令和元新津工業高等学校同窓会会計決算書）
- C. 令和2年度施設見学会状況報告

A. 第54回同窓会総会の質問事項回答書

No	意見質問		回答
	意見・質問・要望	通信方法	
1	令和元年度決算書と会計監査報告の数値に差異があります	電話	第2号議案の令和元年度決算報告書において、収入の部の広告収入他欄にミス記載があり、そのまま印刷してしまいました。利息の記載ミスですの6円の差異が発生します。改めて第2号議案の決算書を配布いたしますので差替えをお願い致します。 (資料B差替分)
2	3号議案監査報告のなかにミスプリントがあります。改めて会計監査員の押印が必要です。	メール	尚、関連する第3号議案の会計監査報告表示額は変更ありません。
3	同窓会役員のご重責お疲れさまです。岡村元会長が「一回も途切れることのない総会が、今年も無事に行われました」と言っていたのを思い出します。新型コロナウイルスで総会の見合せは仕方なく残念ですが、来年こそは無事に行われることを願っています。尚、役員名簿で私の卒業回生が間違っていたので訂正をお願いします。母校の発展と同窓会が益々活動活動的になるよう微力ながら願っています。	文書郵便	激励をありがとうございます。ミスプリントは大変失礼致しました。次回文書には修正しておきます。
4-1	第2号議案、収入の部で広告収入他の金額が多いのですが内訳がどのようになっていますか？	FAX	広告収入他は利息以外は全て新工経営者懇話会からの寄附になります。近年の同窓会報は経営者懇話会の記事を一枚挿入していますので、そこに懇話会員の社名を記載すると広告宣伝費として徴収し、最終的に同窓会へ寄附されます。現在、広告スペース一桁で@5000程度の単価設定し、十数名から徴収頂いております。
4-2	第2号議案、支出の部で予備費の前校送別が記載されていますが前例はあるのでしょうか？	FAX	令和2年3月、前校長の山川さんの転勤が決まり、ご本人の了解の基で送別会を行うことになりました。コロナ禍にて最小人数の5名で実施し、学校側2名(校長・教頭)の会費と花束を同窓会の予備費から支出しました。通常の集会では、来賓様の飲食分を当日会費徴収した余裕から補充しています。
4-3	役員名簿の記載ミスがありますので修正をお願いします。	FAX	大変失礼しました。ミスプリントを修正し、次回文書には修正しておきます。
4-4	同窓会会則の第2章、役員、で顧問の取扱いはどのように「なっていますか。	FAX	同窓会会則第8条に記載があります。「顧問は本会の発展に特に貢献したもののの中から、評議委員会で推薦したものについて、会長がこれを委嘱する」
4-5	同窓会役員(特に評議委員)の発掘をお願いします。⇒若い世代(30~50代)に	FAX	次世代の役員発掘の件了解致しました。現役員も共通認識であります。若手卒業生も本業があるのですから、その業務に支障を与えないように、更には役員を務める事で本業もプラスになるように良い循環で臨むのが理想と考えています。
4-6	新工経営者懇話会と同窓会との位置づけはどのようになっていますか？	FAX	新工経営者懇話会は同窓会とは別の組織となります。しかしながら同じ同窓生でもあり、会社経営やその役員として従事している方々が母校支援を共有する目的で集まりました。技術見聞として施設見学を実施したり、レクリエーション大会(ゴルフ)推進において協賛してもらっています。

4-7	現在の同窓会支部はどのようになっていますか？	FAX	同窓会支部は現在休止中です。 今後の総会における協議事項にしたいと思います。
4-8	同窓会長としてどのように私たちを導いてもらえますか？⇒未来抱負は	FAX	私自身より先輩年齢の方々を導くという表現に違和感があり、逆に要所でアドバイスを頂きたいと思います。後輩年齢の方々には諸先輩からのアドバイスを活かしつつ同窓会運営に役立てたいと思っています。 何よりも母校支援は基本ですので 時間に余裕のある方々を多く発掘し、また、同窓会員の相互交流も支援できればと思います。
4-9	同窓会OBによる生徒への講演会(年2回)の継続を、幅広く母校の打合せに努力をお願いします。	FAX	生徒への講演として、同窓会入会式で先輩からメッセージを送る機会が必ず1回あります。他に個別で先輩卒業生が講師を勤めていただいたり、施設見学の段取調整したりの実績があります。講演に限らずとも同窓会として何らかの母校支援で係わりを維持する事を念頭に置いており、特に令和2年度はコロナ禍で学校行事が停滞し、逆に同窓会としての係わりが密になりました。
4-10	母校に卒業生の先生方がおられますが、同窓会のパイプ役として総会等の出席をお願いします。	FAX	卒業生の先生方について、総会等の出席要請 了解しました。その前に現同窓会役員が先生方と面識がありませんので、その対面を先に実施したいと思います。
4-11	同窓会報に教職員近況等が記載されればなお良いと思いますのでお願いします。	FAX	移動する教職員は名簿形式で一覧表掲載していますが近況まではコメントしていません。また、過去に在籍した教職員の近況も気になる場合もあるでしょうが掲載すると容量オーバーとなります。会報を配布する対象者は在校生徒・先生、3年経過までの卒業生、現同窓会役員ですので、仮に教職員近況が有効となれば検討していきます。
4-12	総会資料や入会式の要項がこと細かく記載されており、手にとるように理解できました。	FAX	同窓会入会式の状況を伝えるため、今回のみ実施要領を資料として添付してみました。今後として総会開催が可能であれば添付せずに口頭説明で済ますかもしれません。その都度必要性を吟味し、資料にするかどうか検討します。
4-13	母校60周年事業に、これからPTA・後援会・母校の打合せを行い、宜しくをお願いします。	FAX	母校の創立60周年事業に同窓会へ強力要請があれば対応していきます。 発足年度の違いから、次は同窓会が60周年を迎えます。その際に周年事業とすべきか意見交換が必要ですが、数値の印象から70年か75年か80年を記念事業としてイベント化するのがベターと考えています。

B. 決算報告(差替分)

第2号議案

令和元年度 新津工業高等学校同窓会 会計決算書

収入の部

項目	予算	決算	比較	備考
繰越金	38,951	38,951	0	繰越金
新入会費	762,000	762,000	0	@6,000×127人
広告収入他	69,049	60,009	9,040	寄付、利息ほか
計	870,000	860,960	9,040	

支出の部

項目	予算	決算	比較	備考
事務費	35,000	21,563	13,437	事務用品、手数料ほか
会議費	10,000	0	10,000	
通信費	55,000	40,420	14,580	会報等送料、切手代
会報印刷費	55,000	53,568	1,432	会報印刷代
新入会員記念品代	140,000	112,640	27,360	印鑑 ケース付 128本
表彰・記念品	100,000	79,240	20,760	資格・技能取得奨励 図書券@5,000×14名 賞状プリント9,240
同窓会資金	400,000	500,000	-100,000	
総会費	30,000	15,000	15,000	
予備費	45,000	15,000	30,000	山川校長転任送別
計	870,000	837,431	32,569	

差し引き 860,960 - 837,431 = 23,529 円 次年度繰越

令和元年度 新津工業高等学校同窓会 特別会計決算書

項目	金額	積立金額	備考
平成26年度末積立金	1,950,169	500,169	
平成27年度末積立金	2,450,470	500,301	積立金+利息
平成28年度末積立金	2,750,498	300,028	積立金+利息
平成29年度末積立金	3,340,521	590,023	積立金+利息
平成30年度末積立金	3,940,547	600,026	積立金+利息
令和元年度末積立金	4,440,596	500,049	積立金+利息

C. 令和2年度施設見学会状況報告

令和2年度はコロナ禍の最中、同窓会総会を集会しなかったと同様に、母校も主要行事が軒並み中止となっていました。文化祭・体育祭が中止、就学旅行も中止、インターハイを含め運動系の対外試合が自粛されました。更には従来から定期的に行っていた企業への施設見学も受け入れ側から了承を得られず実現しなかったそうです。コロナ事情を理解してはいましたが、これでは在校生徒もストレスが溜まったものと推察します。

同窓会として何か学校支援できないか と考えた時、自分の業務範囲にある職場環境なら施設見学をプランニングできる可能性があるため、一部の役員で絞込みを進め、学校側に情報提供して行きました。本来、評議委員会等に相談する機会を持ちたかったのですが、ここもコロナの制約を受けて打合を最小限にせざるを得なかった事情がありました。実施段階でも、見学先として合意を得たはずの事業場から、寸前で職員にコロナが発生したため中止となったケースがあり、七転八倒の段取りであった事を記しておきます。

今回の施設見学について、先生および生徒からヒアリングした結果、概ね好評であったので次期総会では口頭で詳しく説明致します。しかし一点顧みれば、この段取りを毎年度実施するには非常にエネルギーを要するので、コロナ禍における特別の対応であったと学校には説明してあります。今後の推進方法については別途に皆さんと協議する時間を持ちたいと思います。

(川内 13E)

記

1. 見学 I

(1) 日時 令和2年12月1日(火) 13:00~16:30

(2) 見学場所

①新潟市水道局万願寺浄水場 (秋葉区万願寺)

②東北電力新津変電所 (秋葉区東町)

③新潟県立化植物園 (秋葉区金津)

(3) 対象者

・生徒 機械部13名 ----- 学校所有マイクロバスにて移動

(4) 引率者、説明担当

・学校 機械部顧問 浅野先生

・同窓会説明担当

全 般 : 川内 勝(13E)、

①浄水場 : 佐藤 仁是(13E)、

②新津変電所 : 五十嵐 牧衛(14E)、

③植物園 : 大野 和也(15M)

2. 見学 II

- (1) 日時 令和2年12月8日(火) 13:00~15:00
- (2) 見学場所
 - ①新潟県東部太陽光発電所（阿賀野市安田工業団地）
 - ②(株)サカタ製作所阿賀野工場（阿賀野市安田工業団地）
- (3) 対象者
 - ・生徒 2学年生徒 約80名 ----- 県補助の貸切バスにて移動
- (4) 引率者、説明担当
 - ・学校 工業科 浅野先生他3名
 - ・同窓会説明担当 ①東部太陽光発電所：川内 勝(13E)

3. 状況写真 別紙の通り

※「ひこばえ」「同窓会会報」にも状況写真を掲載していきます。

4. 生徒の感想文 別紙の通り

※抜粋で2事例ずつ掲載しました。

以 上

施設見学状況写真 I

令和 2年 12月 1日 実施分
(満願寺浄水場／新津変電所／植物園)



満願寺浄水場前集合



浄水場管理棟前にて説明



揚水ポンプ整備状況見学



変電所見学(車中にて説明)



植物園前集合



植物園内見学
植物園内見学

施設見学状況写真Ⅱ

令和 2年 12月 8日 実施分
(株)サカタ製作所／新潟県東部太陽光発電所



サカタ製作所前集合(第1班)



サカタ製作所前集合(第2班)



サカタ製作所内見学(製品展示フロア)



サカタ製作所内見学(製品製作状況)



東部太陽光発電所前集合(第1班)



東部太陽光発電所前集合(第2班)

施設見学感想コメント

浄水場①

浄水場には普段見る機会がないところや詳しいお話を聞かせてもらいとても勉強になりました。私は浄水場に非常用発電設備があることに驚きました。水まきれいにする設備だけでなく、事故や災害発生時にもきちんと備えられていてすごいと思いました。浄水場には色々なポンプがはいておたりと事故はないか起きないように工夫がされているのかと思いました。私達が普段おにけなく飲んでいいる水は、こんなところにも工程をかかえて私達の水道に流れてくると思うと、もっと普段から感謝をしなければいけないと感じました。

浄水場②

先日はお忙しい中私達のために時間をさっていただき本当にありがとうございました。

普段私達の見えないところで私達の使用する水をつくるための機械に関しての質問にもご回答いただきとてもベキょうになりました。

私は更新前の機材と更新後の機材の色の違いを見ただけでよく勉強になりました。

そしてオーバーホール(ポンプ)の解体作業を見られて、とてもいい思い出になりました。

そして非常用発電機のカバー洗電機を見ただけでも思いに残りです。

今回の見学は本当にありがとうございました。本当にありがとうございました。

変電所①

機材部 校外学習の感想

先日は、お忙しい中僕達のために時間を作っていただき、本当にありがとうございました。

今回は時間の関係で変電所内を見学することができず残念でしたが、バスの車内でいろいろな話が聞けてとても勉強になりました。今まで気になつていた変電所は、どうして砂利なのかという疑問も分かりやすく解説してくださり、とてもよく理解できました。その他にも直流、交流のメリット、デメリットも初めて分かったこともありました。そして今回のお話の中で一番興味をもったのは停電や落雷の際の対応などの話がとても面白かったです。お話ししていた方がいい話の中で今後話かしていきなれと思うのが、「あいつ、返事、後始末」をしっかりと忘れずにこの後の実習や私生活に話かしていきなれと思いました。今回は本当にありがとうございました。

変電所②

この見学の機軸の問たくさんのためなる話と開かせていただきました。身近にある電気知識がさらに深まりました。変電所のことや各場所に電気がどうかがある、こくるのかなど、授業ではあまり分からなかつた所も教えて下さりありがとうございました。将来必ず必要になる知識が深まり参加して良かったと思います。電線が地下を通る、こいるところもあるなど電線、鉄道の知識を身に付けることができました。さちょうな時と使った機械部がたくさんを教えていただきました。

植物園①

先日の見学でおいそがしの中で我又新津工業高校機械部を見学させていただきました。私には、今までにないような体験をさせていただきました。私の個人的な感想ですが、地下のボイラーがとて印象に残っています。なごなる、ふたは、絶対に入れない所で、こんなにも暑い中、働いている姿がスゴイと思つたからです。そして、建築物の下にこんなにも広いところがあるのが、とて印象に残りました。

さらにになりましたが、今回私には、お返しをさせていただいて誠にありがとうございました。私には、今回の事を心に記し、将来のためにははたいと思っています。

植物園②

先日はお忙しい中私たち機械部の見学をさせていただきました。普段の観覧では見ることのできない貴重なところをたくさん見ることができてとても良い体験をおこささせていただきました。中でも地下のスチーム管の見学がとて自分としては印象に残りました。スチームを送るだけあって地下なのにかなり温度が高く冬の寒い時期なら居心地が、とて自場の暑い時期は、地獄だと思つた。

また、スチーム管の建設や点検に携わっている人の姿が印象に残りました。おたけの極限環境での作業はとて大変で危険だと思つた。そんな中で作業している人はとて尊敬できる人だと思つた。

最後になりましたが、今回の見学で学んだことを今後の学校生活や実習、将来の就職に生かしていきたいです。本当に貴重な体験ありがとうございました。